

令和5年度 OB 医師によるキャリア講話

9月16日(土)、1学年の医学部志望生徒24名を対象に、本校の卒業生である、常陸大宮済生会病院勤務の医師 秋山 稜介先生をお迎えし、「医学科に入ること」というテーマで講話をいただきました。事前に生徒から出された質問に答える形で、具体的でわかりやすいお話をしていただきました。高校時代については、受験勉強のポイントや、どのように不得意科目を克服したか、限られた時間と労力をどこに割いたらよいのか、面接試験対策などについて、丁寧に教えていただき、生徒たちは自分の身に置きかえて真剣に聞いている様子でした。自治医科大学在学中のお話や研修医時代の経験、現在勤務している病院での仕事についても詳しくお話してくださいました。先生の「病気だけを診ずに人を診る」「地域まるごとを診る」という言葉に、医師としての高い志を感じました。医師は生涯責任が付いてまわる仕事であり、不安に思うこともあるけれども、他の職員と協力して取り組む姿勢や、上手くいかないときには他の人に頼る謙虚さが大切だそうです。そして、「受験でつらいのは今だけ。正しい方向を向いた努力は必ず報われる」というお話に、生徒たちは前向きな希望を抱いていたようでした。

